

ひしもにた

議会だより

発行：群馬県下仁田町議会



**あなたと議会を結ぶ
確かな情報と信頼**

「たのむぞー」

第52回下仁田町一周駅伝競走大会（1月17日）

主な
内容

新年のごあいさつ	2
一般質問	3~6
審議結果	7
委員会報告等	8~9
シリーズ消防団	10

謹賀新年

明けましておめでとうございませう。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、地方創生元年であり、当町におきましては、人口減少・少子高齢化の進行にともない、将来に向けて希望のもてるまちを創出するため、「下仁田町 まち・ひと・しごと創生総合戦略」が作成されました。

本年は、具体的な事業を本格的に推進する段階へと進んでまいります。地方の自治力が問われることから、地方創生の実現に向けて議会も役割を果たして行きたいと思っております。

私ども議会では、9月に任期満了による改選が行われ、皆様方の御期待に応えられるよう決意を新たに、新しい議会構成によりスタートをいたしました。

「下仁田町議会基本条例」を制定し、町民の皆様にか

りやすく開かれた議会を基本理念とし、時代の変化に的確に対応し、自らの役目をしっかりと果たし、町が実施する各種施策に対して、後押ししてまいりたいと考えております。

また、二元代表制の一翼を担う議事機関として、議会改革をはじめ、町民に一層期待され、信頼される身近な議会となるよう取り組んでいきたいと思っております。

今後も、町民の皆様から寄せられた意見、要望を参考にしながら、行政と町議会が一体となって、目指すべき将来の方向性を踏まえ、活力あるまちづくりの実現に向け尽力して参ります。

結びに、新しい年が皆様に取りまして、素晴らしい年となりますよう、ご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

議長 佐藤勇二



公職選挙法により年賀状のあいさつはご遠慮させていただきます

一般質問

町政を問う

■質問事項一覧表 >>>

◆岡田邦敏 議員・・・4 ページ

荒船風穴の周辺整備は

- ①トイレと駐車場の整備について

◆岩崎正春 議員・・・5 ページ

防災マニュアル策定状況は

- ①平成23年東日本大震災の教訓とその後どのように活かされているか
- ②平成26年の大雪による教訓と今後の対策は
- ③災害時の備えは
- ④世界遺産とジオパークをどのように進めるか

◆佐藤 博 議員・・・6 ページ

ふるさとスマホ関連全般及び現行防災行政全般について

- ①経過について
- ②現状について
- ③今後について
- ④「基本協定の概要」の内容について

(傍聴者 16 人)

※次ページからの各議員の質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。会議録の詳細は、下仁田町議会のホームページでご覧になれます。

一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般（公共事務、団体委任事務、行政事務の一切を含む）にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

第4回 定例会の概要

▼開会日・一般質問
(12月9日)

会期を17日までとする決定を行い、3名の議員が、町政のさまざまな課題について質問を行いました。

▼議案の上程(10日)

人権擁護委員候補者の推薦について同意しました。また、条例改正案など5件を上程し、平成27年度6会計補正予算を予算決算特別委員会に付託しました。

▼予算決算特別委員会
(11日)

付託された案件の審査を行いました。

▼閉会日・採決(17日)

予算決算特別委員長が付託議案の審査結果報告を行い、採決の結果、委員長報告のとおり可決しました。

また、議員提案で高瀬政信君に対する辞職勧告決議を可決し、閉会しました。

問

世界遺産・荒船風穴の
周辺整備は（トイレ・駐車場）

答

十分なおもてなしができるように
したい



岡田 邦敏 議員

議員 トイレの状況です

が、工事現場に置いてあるような仮設トイレが設置してあるが、来訪者、特に女性が寄りやすいかどうか。

産業観光課長 トイレに

ついては、以前から懸念ではありました。しかし電気と水の供給がないこと、風穴の冷風メカニズムに影響がないように配慮し、保存整備委員会で集落内にガイダンス施設と一緒に設置することを検討したい。

議員 水洗にするためには、水は雨水を利用する方法と、電気はソー

ラー発電でまかなった
ら可能では。

産業観光課長 電気につ

いては、自販機を設置したときに解決。水は、屋敷集落から上げるか、集落内の空き家等を利用する方法も保存整備委員会で考えている。

議員 来訪者が気持ちよ

く見学できるように水洗トイレを設置する考えは。

産業観光課長 検討す

る。

町長 きれいで安全なト

イレというのが第一条件だと思っている。当初は仮設トイレの予定

ではなかったが、世界遺産登録後は環境保全の条件が厳しく、水洗トイレの設置ができず今日に至っている。来訪者や屋敷集落の方のご理解をいただき、少しでも早く改善したい。

議員 きれいで安全なトイレを造って、下仁田

町が自慢できるような観光地が望ましい。

議員 駐車場は借地というところで、鉄板が敷いてあり雨上がりのときなどは、滑りやすくて危険と思われる。

産業観光課長 来訪者の安全を考え検討したい。



荒船風穴見学者広場

議員

駐車場から、800
段坂道を歩き見学者広
場へというコースを歩
いてみたが、かなりき
つい。

産業観光課長 ジオパー

ク応援団や富岡ロー
タリークラブの協力で、木々に銘板を設置したりベンチなど配置し、楽しみながら歩いていただく工夫と休日

には、タクシーが利用できるようになってい

議員 環境に配慮し、来

訪者が満足して帰って
いただける世界遺産に
してほしい。

町長 荒船風穴のよさと

すばらしさを広め、来
訪者に十分なおもてな
しができるようにした
い。



駐車場

防災マニュアルについて

問 防災マニュアルの改定状況は

答 28年度に全面改定する予定



岩崎 正春 議員

議員 昨年9月議会でも
地域防災計画について
お尋ねした。今、どの
ような進捗状況か。

総務課長 平成28年度に
地域防災計画及び町水
防計画並びに町防災
マップの全面改定を業
者委託できる
よう、予算要
求をしたい。

青倉地区防災訓練



議員 平成23
年の東日本大
震災の教訓に
よる対策はど
のようになっ
たか。
総務課長 役場
庁舎耐震補強
工事が終了し、
自家発電設備

の整備をしたので、通
常業務や災害時の被害
状況などの把握に活か
せる。

議員 備蓄への対応はど
のような体制となつて
いるか。

総務課長 災害時に必要
となる食料などは、現
在、旧下仁田保育園に
食料、水、毛布、旧西
部福祉センターに毛
布、旧馬山小学校に食
料、水を、防災倉庫な
どに備蓄している。

議員 災害時の連絡網は
どのようになってい
るか。

総務課長 防災行政無線
については、発電機を
設置、51カ所に設置
してあるスピーカー
は、停電になるとパツ
テリーの対応が1日と
聞いている。12月補正
でお願いした副分団長
以上に配備するトラン
シーバーでの対応は、
ある程度活かせると考
えている。

世界遺産とジオパークを どのように進めるか

問 博物館構想はあるか

答 施設統合図りながら計画したい

議員 11月17日にユネス
コの総会の本会議にお
いて、ジオパークのユ
ネスコ正式事業化が決
定したが、町として今
後どのような効果と対
応が必要となるか。

産業観光課長 フランス

のユネスコ本部で開催
された第38回ユネスコ
総会において、これま
でユネスコの支援事業
として行われてきた世
界ジオパークの活動が
国際地質科学ジオパー
ク計画として、ユネス
コの正式事業となった。
ユネスコの正式事業と
なった今の時点で考え
られる効果としては、
より強い国、国際レベ
ルでの政治的承認を受
けることができ、国際

社会からの認知度を向
上することが期待でき
る。また、対応としては、
ユネスコの正式事業化
に伴う日本ジオパーク

の方針について、内容
的には、世界遺産と類
似し、学術的要素が重
要視されてくると思わ
れる。

議員 今後、博物館構想
はあるか。学芸員が必
要と考えるが。

町長 下仁田自然学校等
の協力を得ながら、ま
ちまるごと博物館、エ
コミュージアムなどの
設立等についても、検
討したい。



地質観察会 (箱淵峡)

ふるさとスマホ協定までの経過は



佐藤 博 議員

議員 11月19日の上毛新聞に「下仁田町スマホ全戸貸与」と大きく報じられ驚いた。両社との協定までの経過を。

健康課長 平成27年7月

28日に地方自治体向けのスマートフォンを活用した取り組みの合同発表があり、ふるさとスマホ(株)に照会した。

9月4日にふるさとスマホ(株)の杉山取締役が来庁。

10月7日の会議で共同呼びかけ人になってほしい旨の依頼を受けた。

11月4日に、ふるさとスマホ(株)杉山取締役とCCCモバイルの服部社長、イケダ事業戦略部マネジャー及び株式会社Tポイント・ジャパン

議員 疑問だ、慎重にやるべき。議会に説明もせずに急ぐ内容か。
町長 いとまがなかった。議会を軽視しているとは毛頭考えていない。

議員 下仁田小学校が保護者宛てのメールを送信している、ご存じか。
教育長 学校から各保護者に緊急の連絡等を一齐に伝わるようになっていて、メールを受けることに同意をした保護者のみだが、全員か」と記憶している。

議員 下仁田小学校では、平成24年からメールの送信をしている。保護者のほぼ全員が登録している。スマホに限らず、ガラケーでもOK。保護者の皆さんに喜ばれている。計画のTポイントを除けば、この制度の応用で十分。商業協同組合のポイントカード事業との対応は。

町長 我々としては今申し上げられませんが、今後において検討していく。

議員 参加申し込みが10月7日、協定までに1カ月半もあった。いとまがないことはない。その間に議会に説明もない。協定書の協定日の記入がない、協定者の住所がない。協定者の印鑑もない。基本中の基本と思うが、こんな協定書でも有効とお考えか。

町長 サインするとき、日にちが入っていないと申し上げたら、後日、協定という形でそれぞれのところに再度伺うという話であり、そのとおりに日にちのないものにサインした。

議員 有効かという質問でした。12月の補正予算に計上されていないが。

町長 間に合わないだろうという結論。
議員 マスコミに報道しておいて責任は。

副町長 Tポイントか、スクラムカードか等、実証事業の中で決めていく。

議員 報道に関して言えば、深くおわびさせていただきたい。

議員 協定相手の調査は。していない。
町長 していない。
議員 調査をしていない。当事者と協定を結んだ。やめるべき。
町長 協定で契約ではない。

議員 議会に話なく協定締結、「前には進めず、後にも引けず、簡単に逃げられず」ですね。業者とはどんな関係にあるのかお聞きしたいぐらいです。パフォーマンス政治は即刻やめていただきたい。格安スマホ企業は200から300もあるそうです、1社のみならず、他の情報も得て、しっかり検討されていい判断をお願いしたい。

議員 調査をしていない。当事者と協定を結んだ。やめるべき。
町長 協定で契約ではない。

議員 調査をしていない。当事者と協定を結んだ。やめるべき。
町長 協定で契約ではない。

議員 調査をしていない。当事者と協定を結んだ。やめるべき。
町長 協定で契約ではない。

議員 調査をしていない。当事者と協定を結んだ。やめるべき。
町長 協定で契約ではない。



上毛新聞 11月19日掲載

審議結果

11 月臨時会 (11 月 25 日開催)

○は賛成、×は反対、欠は欠席を表しています

議案番号	議案名	議員名	岡田邦敏	永井正之	木暮弘元	原秀男	岩崎正春	高瀬政信	佐藤博	千野榮治	島崎紘一	堀口博志	岡田武二	審議結果
84	専決処分の承認を求めることについて(下仁田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
85	専決処分の承認を求めることについて(平成27年度下仁田町一般会計補正予算(第3号))		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
86	下仁田町定住促進住宅用地の貸付及び譲渡に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

12 月定例会

議案番号	議案名	議員名	岡田邦敏	永井正之	木暮弘元	原秀男	岩崎正春	高瀬政信	佐藤博	千野榮治	島崎紘一	堀口博志	岡田武二	審議結果
	人権擁護委員候補者の推薦について(諮問第1号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
87	下仁田町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
88	下仁田町福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
89	下仁田町介護保険条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
90	下仁田町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
91	下仁田町地域福祉基金条例を廃止する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
92	平成27年度下仁田町一般会計補正予算(第4号)		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
93	平成27年度下仁田町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
94	平成27年度下仁田町介護保険特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
95	平成27年度下仁田町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
96	平成27年度下仁田町水道事業会計補正予算(第1号)		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
97	平成27年度下仁田町ガス事業会計補正予算(第2号)		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決
98	高瀬政信議員に対する辞職勧告決議について		○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	可決

甘楽・多野地域 町村議会議員交 流会

10月28日甘楽町におい

て、甘楽・多野地域町村議
会議員交流会を開催。「群
馬県における鳥獣被害と
対策の取り組み」と題して、
群馬県鳥獣被害支援セン
ター所長 土谷秀明氏に
群馬県の被害状況、甘楽・
多野地域の現状について講
演いただいた。

後援会終了後、鳥獣被
害の連絡協議会を立ち上
げる準備会を開催し、年
内に第1回の協議会を開
催することに決定した。

甘楽・多野地域町 村議会議員鳥獣 被害対策協議会 を設立

12月25日、甘楽町文化
会館で鳥獣被害を防ぐた
め、上野、神流、下仁田、
南牧、甘楽の5町村の議
員で「甘楽・多野地域町
村議会議員鳥獣被害対策
協議会」を設立した。
下仁田町からは、永井正

之、岡田邦敏各議員が出
席、今後議員が連携して、
有害鳥獣による農林水産
物被害の効果的な防止対
策を研究する。

群馬県町村議会議 員研修会

10月30日、吉岡町文化

センターにおいて、山下
祐介氏（首都大学都市教
養学部 准教授）の『地
方消滅の罨と「増田レ
ポート」と人口減少社会
の正体』および伊藤真
氏（弁護士・（株）法学
館 伊藤塾 塾長）の講
演「日本国憲法の理念」
を聴きました。

富岡甘楽地方議会 議員連絡協議会 研修会

11月17日、富岡市にお

いて、佐藤尚文氏（富岡
総合病院院長）の講演「こ
れからの地域医療・地域
包括ケア、地域医療構想
を踏まえての現状と今
後」を聴きました。

予算決算特別委員会初の 公開に傍聴14人

▼主な質疑

◆平成27年度下仁 田町一般会計補正 予算（第4号）

【歳入】
地方消費税交付金の
増額内容と交付金の配
分率は。

答 消費税が5%と8%
になったことによる
3%上乗せ分として社
会保障財源交付金がで
きた。配分率は、都道
府県間の清算後の地方
消費税額の2分の1に
相当する額を市町村に
対して交付するもの。
交付基準としては交
付額の2分の1を人口
で、残りの2分の1を
事業所の従業者数で按
分し市町村に交付する
もの。

問 一般寄附金のふ
るさと納税寄付金
1500万円の増額に

ついて、寄付額の見通
しと現状の寄付金額に
ついて。

答 本年度のふるさと
納税は、6月補正で
4000万円としたが、
年末に寄付額が増え、
今月分でも945万円
の寄付申し込み額と
なっている。見通しと
して1500万円を補
正し、5500万円と
した。

【歳出】

問 財政管理費積立金の
財源について

答 ふるさと下仁田応
援寄附金の補正額
1500万円のうち
荒船風穴基金分積立
分170万円を除く
1330万円をふるさ
と下仁田応援基金に積
み立てるもの。

問 今回の補正で、ふるさ
と下仁田応援基金の残
高はいくらになるのか。

答 約6330万円。

問 ふるさと納税促進事
業で、ふるさと納税に
係る返礼の経費と返礼
での宿泊券の取り扱い
は。

答 ふるさと納税の返礼
は、寄付額の40%を返
礼品の購入費とし、納
税のためのホームページ
サイトの委託料に納税
額の9%、ゆうちょ銀
行取扱い手数料やクレ
ジット決裁手数料、事
務用消耗品を加え寄付
額の51%が歳出予算計
上されている。宿泊券の
取り扱いは、下仁田温
泉清流荘への宿泊券を
返礼品に加えている。

問 歴史館費積立金
170万円の増額補正
の内容は。

答 ふるさと下仁田応
援寄附金です。

問 その結果、荒船風穴
基金の積立額はいくら
になるか。

答 平成27年度末で
759万余の見込み。
問 保健体育総務費工事
請負費の増額内容は。
答 サンスポーツランド
の遊具の撤去工事で
す。

◆平成27年度下仁 田町浄化槽整備 事業特別会計補 正予算（第2号）

問 県内ワーストである
が、今年度の計画と実
績はどうか。今年度の
計画と実績はどうか。

答 今年度の浄化槽設置
50基の計画に対し、現
在27基の申請となつて
いる。



社会経済常任委員会 町内視察（12か所）

11月4日、社会経済常任委員6人で
委員会所管の町内の施設等を視察しま
した。

■視察場所

- ① 町道下仁田栗山線
- ② 高倉取水口
- ③ 林道稲含高倉線
- ④ 汚染土除去土壌等仮置き場
- ⑤ 道の駅しもにた
- ⑥ 馬山・不通橋
- ⑦ はねこし峡
- ⑧ 町営住宅しらかば団地
- ⑨ 下仁田町自然史館
(旧青倉小)
- ⑩ 大桑原森林整備事業
- ⑪ 町道3141号線
(万年橋)
- ⑫ 下仁田町保健センター



◀④汚染土除去土壌等仮置き場

現在、国の予算で月1回の放射能のモニタリング調査を実施、水質調査等異常なしとの説明。引き続き調査管理をお願いしたい

⑥通行可能になった不通橋▶

平成26年12月から橋台の崩落により交通止めになっていたが、一部工事を残して交通可能となった(平成28年3月完成予定)



◀⑪万年橋

特殊加工素材を使用して、工事を実施「橋台の強度」は心配ないとの説明。早期完成を望む

橋全体の改修工事
橋本体(入札平成26年1月 完成平成26年9月)
橋台(入札平成27年9月 完成予定平成28年3月)
引込線と接続部分工事完了で交通可能となる

② 下仁田町消防団

下仁田町消防団 ラッパ長 岩井 修一さん



下仁田町消防団 ラッパ長 岩井修一さん

下仁田町消防団ラッパ隊は、現在17名で活動しています。ラッパ隊は、無線機が無かった時代、「部隊集合」や「放水始め」「放水やめ」などの命令伝達を、ラッパを吹いて行っていた（信号ラッパ）名残と言われています。さすがに、今では有事の際に吹くことは有りませんが・

どで、ラッパの遠くまで響く甲高い音が、下仁田の山々にこだまし、やがて空に吸い込まれて行った時、それはとても心地良く、練習の苦労も忘れてしまう瞬間です。式典での演奏には、トランペットやクラリネットなど吹奏楽で使用される楽器を用います。厳かな雰囲気の中、副団長の号令に合わせて「敬礼譜」「君が代」を演奏し、消防団全体で行う分列行進では「海兵隊」を演奏します。号令との間合いや曲のテンポなど大変神経を使います。そこで、頼りになるのがラッパ隊に協力頂いている「特別隊員」の存在です。吹奏楽経験者や元ラッパ隊員で演奏に長けた方々です。女性の隊員も在籍してい



ます。練習を週に一度役場で行っていますので、ラッパ隊に興味のある方は是非、音を聞きにいらして下さい。

最後に、ラッパ隊は目立ちませんが、これからも、伝統ある下仁田町消防団を陰ながら支えて行きたいと思えます。

編集室から

議会だより第72号をお届けします。

本号は、平成27年12月定例会について編集しました。

皆様方に出来るだけ見やすく、読んでいただける紙面作りを心掛けておりますが、お気づきの点やご意見、ご

要望がありましたら、お知らせください

広報発行特別委員会
委員長 永井正之
副委員長 岡田邦敏
委員 木暮弘元
原 秀男
岩崎正春
島崎紘一

議会だより・会議録をホームページでご覧下さい。

<http://www.town.shimonita.lg.jp/>

次の定例会は3月の予定です
議会傍聴をお待ちしています。
日程などのお問い合わせは

☎64-8810

